

第4回「万引き防止のための防犯責任者養成講座」の開催

項 目	内 容
名 称	第4回「万引き防止のための防犯責任者養成講座」 ～ 万引きをしない させない 見逃さない ～
日 時	平成24年9月10日（月） 午後1時30分～午後4時30分
場 所	東京商工会議所「国際会議場」 （東京都千代田区丸の内3-2-2 東京商工会議所ビル7階）
主 催	東京万引き防止官民合同会議
参 加 者	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小売企業等から参加希望者 ○ 警察署（防犯係等）から参加希望者
次 第	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開 会 ○ 主催者挨拶 総務委員長（警視庁生活安全総務課長） ○ 万引き防止対策「モデル店舗」認定制度について 教育研修委員長（日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合専務理事） ○ 講 義 <ul style="list-style-type: none"> (1) 万引き防止対応マニュアル【ソフト対策編】 (2) 防犯環境設計基準【ハード対策編】 (3) 理解度テスト (4) 捕捉時対応マニュアル&地域の絆づくり ○ 受講修了証交付（代表） 教育研修委員長（日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合専務理事） ○ 閉 会（受付において受講修了証配布）

第4回「万引き防止のための防犯責任者養成講座」次第

時 間	内 容
13:30 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開 会 ○ 挨拶 <p style="text-align: center;">東京万引き防止官民合同会議「総務委員長」 警視庁生活安全総務課長 松下 整</p>
13:35 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 万引き防止対策「モデル店舗」認定制度について <p style="text-align: center;">東京万引き防止官民合同会議「教育研修委員長」 日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合 専務理事 若松 修</p>
13:45 (45分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 講 義 <p style="text-align: center;">(1) 万引き防止対応マニュアル【ソフト対策編】 全国万引犯罪防止機構 普及推進委員 稲本 義範</p>
14:30 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 休憩
14:40 (45分)	<p style="text-align: center;">(2) 防犯環境設計基準【ハード対策編】 全国万引犯罪防止機構 普及推進委員 稲本 義範</p>
15:25 (15分)	<p style="text-align: center;">(3) 理解度テスト 全国万引犯罪防止機構 普及推進委員 稲本 義範</p>
15:40 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 休憩
15:50 (30分)	<p style="text-align: center;">(4) 捕捉時対応マニュアル&地域の絆づくり 生活安全総務課 (事務局)</p>
16:20 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受講修了証交付 (代表) <p style="text-align: center;">東京万引き防止官民合同会議「教育研修委員長」 日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合 専務理事 若松 修</p>
16:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 閉会 (受付において受講修了証を配布)

万引き防止対策「モデル店舗」認定制度の概要と流れ

目的～「万引きさせない店づくり」

「モデル店舗」認定対象店舗
(都内営業店舗)

申請団体等

東京万引き防止官民合同会議
関係業界・団体
(17業界・18団体)

連携

万引き防止連絡会
各警察署生活安全課
(防犯係)

「モデル店舗」申請

「東京万引き防止官民合同会議」事務局
(生活安全総務課生活安全対策第二係)

認定委員会構成員

委員長	東京万引き防止官民合同会議「防犯設備委員会」委員長
担当	認定委員
ソフト対策面の審査担当	調査研究委員会から専門知識を有する者2名以上
ハード対策面の審査担当	防犯設備委員会から専門知識を有する者2名以上
地域の絆づくり審査担当	管轄警察署から防犯係員1名以上
総合調整担当	生活安全総務課(事務局)



「認定委員会」による審査会

ソフト対策面

- 管理者意識
(望ましい状態を維持しようと思うこと)
 - ・ 防犯レベルの確認
 - ・ 防犯会議の実施等
- 縄張り意識
(不審者がいたらまずいと思うこと)
 - ・ 防犯情報の共有化、連携した対応
 - ・ 店内巡回や防犯腕章の装着等
- 当事者意識
(自分自身の問題としてとらえること)
 - ・ 明るい表情と丁寧な態度で声かけ
 - ・ 不審情報を関係部門へ連絡等

ハード対策面

- 恒常性(抵抗性)
(一定不変なこと)
 - ・ 施錠
 - ・ 万引き通報装置等
- 区画性(領域性)
(区切られていること)
 - ・ 防犯対策の表示
 - ・ 商品管理システムの設置等
- 視認性(監視性)
(見通しのきかない場所がないこと)
 - ・ 店内レイアウト
 - ・ 適正な照度等

地域の絆づくり

- 全件届出
(全件届出が規範意識を向上させる)
 - ・ 金額の大小にかかわらず全件届出
 - ・ 少年であっても見逃さない
- 地域総ぐるみによる絆づくり
(万引き防止連絡会との連携)
 - ・ 万引き防止連絡会への参加
 - ・ キャンペーンへの参加
- 万引き防止講習会等への参加
(最新の対策や地域情報の活用)
 - ・ 防犯責任者養成講座
 - ・ 各種防犯対策講習会等

「モデル店舗」認定

申請団体等へ「認定証」交付

「万引きをしない させない 見逃さない」キャンペーン

安全・安心な街、東京の実現